



栗島幼稚園

平成26年6月

園長だより

(47号)

園長 大串 すみゑ



《水無月 (みなづき)》

全国的に田植えが終わり、郊外の田んぼの柔らかい緑を見るとほっとし、瑞穂の国であることを実感します。秋の黄金色に輝く稲穂になるまで、“八十八回”の世話をしますが、まず、これからの季節の雨の恵みがとても大切です。水無月は実は水有月 (みずありづき) なのです。

幼稚園でも、11月のおにぎりパーティーを楽しみに、粃を蒔きました。アサガオ・ミニトマトの種も蒔いて、園児たちはとても大切に面倒を見ています。

植物を育てる事により、自然の恵みを理解し、生命を育む優しさ等を身に付けてくれる事でしょう。

梅雨入りすると、思い切り外遊びをする日が少なくなりますが、じっくりと自然観察をする事ができる時期でもあります。

また、絵本に親しんだり、折り紙、切り絵、粘土遊び等、楽しい室内での過ごし方を工夫したりして、梅雨を楽しんでみましょう。



6月は「食育月間」です。毎月19日は食育の日です。ご家庭でも栄養バランスのとれた献立になっているかちょっと考えてみましょう。近年、野菜の摂取量が少なくなっていると言われていています。足立区は、「日本一おいしい給食」を目指したり、地域や業者と連携して食育に取り組んでいます。栗島幼稚園でも、日々の食育指導の工夫をしています。足立区と連携しての講演会も計画しています。

雨で外遊びが出来ないこの時期に、食育に関する本の読み聞かせをしたりお子さんと一緒に食事の支度をするのも楽しい経験になりますね。

訃報

すみれ組 もとじま あつきくんのお母様
元島直子様のご逝去されました。
心よりお悔やみ申し上げます。

【先生の報告書より】(年中組)

・今日の保育参観では、子ども達の普段通りの元気な歌やリトミックをする姿をお見せする事ができました。保護者の方々がご覧になる姿も注意事項をしっかりと守り、私語が全く無い状態で、時折子ども達の可愛いらしい様子で笑い声があるなど、とても協力的でした。参観終了後の別れ際に、淋しくなって泣いてしまう子もいましたが、30分程で泣き止み、普段通り元気になって過ごす事ができました。

・外遊びの時に担当が、アサガオに水をあげてくれます。芽も出てきました。子ども達はすごく喜んで自分のアサガオも芽が出ないか待ち遠しく毎日観察しています。とても愛おしそうにお水をあげてくれます。

・今日はハブラシ製作の仕上げに、ブラシの部分をはサミで切りました。年中組になり、初めてハサミを使うので、ハサミの使い方の約束を確認しました。子ども達は「危険」をきちんと認識していて丁寧に扱っていました。出来上がったハブラシとコップ製作を嬉しそうに持ち「ハブラシしよう！」とお友達と遊んでいました。



年少 お楽しみ参観



年中組

坂本容子 長澤咲輝
大須賀さなえ 青木友美